

2 土砂災害をくわしく知ろう!

2-1 土石流って何だろう?



土石流は、どのくらいおそろしいのでしょうか? 災害写真を見て考えてみましょう。

土石流ってどのくらいおそろしいの?

南大隅町 船石川土石流災害

平成19年7月14日

台風の豪雨により山が崩れ、想定した規模を上回る土石流が発生し、17戸の家屋が浸水の被害をうけました。

山の上の方から、海の間まで土砂が流れてる!!

この石、人より大きい! こんな石がぶつかってきたら、家も人もひとまりもないね!

建物も土砂に埋まってる!

あっ!列車が埋まってるよ!

すごくたくさん車が、土砂に埋まっているわ!

① 土砂でいっぱいになった砂防えん堤※をのりこえて流れてきた土石流



※砂防えん堤とは、土石流などの土砂災害からまちを守るために作られた施設

② 多くの土砂に埋まってしまった研修センター



③ 土石流で流されてきた石



④ 川などが土石流でいっぱいになり、泥水が一面にあふられてた下流域



平成5年 鹿児島豪雨災害 (8・6水害)

電ヶ水地区 平成5年8月6日

記録的な豪雨が続き、この地区では約4kmの区間において、22ヶ所で土石流が発生しました。国道10号やJR日豊本線では、約1200台の車や列車が動けなくなり、3名が亡くなりました。車の運転者や乗客、住民など、約2500人は、漁船や桜島フェリーによって海から助けられました。



土石流のスピードってどのくらい?

土石流のスピードは、時速20~40km、速いものでは40km以上になるんじゃないよ。自動車と同じくらいの速さじゃないよ。



それじゃ、走って逃げても追いつかれてしまうね。

土石流って本当にこわいなね。でも、どうしたら自分たちの命を守れるのかなあ...

自分たちで気をつけることも大事だけど、私たちを守ってくれる砂防施設があるんじゃないよ。

砂防施設??

では次に、私たちが土石流から守ってくれる砂防施設について学習してみましょう。